

# 2019年度上期 地域密着型金融の取組結果について

2019年10月

 大地みらい信用金庫



# I. 全体的な取組内容

## 1. コンサルティング機能の発揮

- お客さまのニーズを確認しながら、補助金申請のご支援や創業・新事業に関するお手伝い、販路開拓に関しては根釧地域はもとより他地域のお客さまをご紹介してビジネスマッチングを実施するなど金融サービスに止まらない情報サービス業としての活動を積極的に行っています。経営改善や事業再生支援が必要なお客さまとは、経営者の方との対話を重視し情報の共有を図ったうえ、事業内容が良化するための支援に取り組んでいます。
- 外部機関との連携による事業を通じて国内外販路拡大への支援に取り組みました。
- 事業承継や相続などに関しては、相談体制を充実させました。将来において安心していただけるようお客さまに寄り添ったご提案に努めています。

## 2. 地域の面的再生への積極的参画

- 根釧地域における産・学・官・金による取り組みとしてNoMaps釧路・根室を開催しました。地域の課題に解決へのアプローチや、スタートアップ企業の取り組み、北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点による研究成果の紹介により、地域の事業者との共同事業や地域課題の解決にむけた社会実装への発展をめざしています。北海道大学産学・地域協働推進機構との連携、外部専門機関による知見・ノウハウを活用しお客さまの専門的なご相談への対応も行っています。
- NoMaps釧路・根室では高校生ビジネスコンペティションも開催しました。高校生がビジネスアイデアを通じて地域の課題解決につなげるための発表を行っていただきました。地域に対する愛着の形成とともに社会で活躍できる人材教育に取り組んでいます。
- オホーツク文化の発信に向けて万葉集研究の第一人者である中西進氏をお招きして講演会を開催しました。

## 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ディスクロージャー誌は、本編と資料編に分け、ミニディスクロージャー誌を廃止しました。当金庫の取り組みを理解してもらうために、幅広いお客さまにディスクロージャー誌をお届けするようにしました。
- ビジネスレポートの内容を刷新し、新たにみらいレポートとしてお客さまに情報をお届けするようにしました。

## Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

### 1. コンサルティング機能の発揮

取組事項	実施内容
▶事業者との真摯な対話を通じた企業価値と持続可能性の評価の実施	・経営者のビジョン・哲学・考え方を聞き取り、事業の競争力や成長性など企業の価値に関する情報を蓄積し、ニーズに対する処方箋を設定することで「寄り添う」態勢を整備した。
▶起業セミナーなどを通じた創業・新事業支援	・起業・創業支援相談：12件、新事業・新分野進出支援相談：6件
▶価値創造型の経営相談やコンサルティングの実施	・「みらい創造サポート」5件受付。当金庫のお取引先同士を含むビジネスマッチング支援17件、補助金申請支援12件など幅広い情報提供を実施。
▶国内外への販路開拓支援	・信金中央金庫との連携による海外バイヤーとの商談会を2回開催。当金庫のお取引の販路拡大にむけた支援を実施。
▶ニーズを踏まえた円滑な事業承継の取り組み	・事業承継関係件数：9件、相続受付件数68件
▶事業再生や経営改善に向けた取り組み	・「経営サポート強化支援先」13社、「特別対応先」2社を選定。経営会議への参画による経営ガバナンスへの指導、生産体制の見直し、販路開拓への同行などより踏み込んだ支援を実施。
▶産学官金連携による技術課題への対応	・北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点の研究成果の発信

## Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

### 2. 地域の面的再生への積極的な参画

取組事項	実施内容
<p>▶地域資源等の発信に向けた地域内連携の取り組み</p> <p>▶新たな産業の創出に向けた取り組み</p> <p>▶地域内企業の人財育成支援</p> <p>▶産学官金連携事業活用</p> <p>▶地方自治体との関係性および連携強化</p> <p>▶地方創生総合戦略実施への関与・協力</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ K O N S E N (根釧)魅力創造ネットワークの事業として、商談会を通じて地域の「食」資源・文化を発信。</li><li>・ シーニックバイウェイのルート申請において候補ルートとして認定を受ける。</li><li>・ オホーツク文化の発信に向けて万葉集研究の第一人者である中西進氏をお招きし、大地みらい基金と根室教育委員会の共催による講演会開催。</li><li>・ N o M a p s 釧路・根室の開催を通じて研究機関や I T 事業者などの技術情報の提供や交流機会を創出。</li><li>・ 高校生ビジネスコンペティションを開催し地域の将来を担う7校12チームの高校生に地域課題の解決にむけた考察や発表の機会を通して社会で活躍できる人材の育成に取り組む。</li><li>・ N o M a p s 釧路・根室の開催のほか、高校生ビジネスコンペティションに関する高校生むけの事前授業2回開催、北海道応援団会議への企業登録を行う。</li><li>・ 各自治体の地方創生委員会等へ店長が参画。</li></ul>

## Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

取組事項	実施内容
<p>▶ ディスクロージャー誌の充実やメディアを通じた広報活動</p> <p>▶ ビジネスレポートなど地域経済の情報発信を通じた取り組み</p>	<p>・ ディスクロージャー誌において、記念事業として開催したミュージカル公演や高校生を対象とした人財育成プログラムなど当金庫の取組みについての掲載を拡充。本編と資料編に分割のうえミニディスクロージャー誌を廃止し、幅広いお客さまにディスクロージャー誌（本編）をお届けできるように変更。</p> <p>・ ビジネスレポートを刷新し、みらいレポートとして発刊にむけて準備が完了。10月中に発刊を予定。その後四半期ごとに発刊し幅広い情報提供を行っていく。</p>

### Ⅲ. 2019年度上期の取組実績について

#### <地域密着型金融の取り組み>

目標項目	年間目標件数	上期実績
課題の把握・分析による経営相談（「みらい創造サポート」）	50件	22件
事業者との対話を通じた企業価値評価（経営サポート強化支援）	22件	15件
専門家派遣制度の活用	10件	0件
公的施策の活用、外部支援機関連携支援	30件	12件
事業承継・相続等の相談受付	60件	77件
商談会・ビジネスフェアなどによるビジネスチャンスの創出	3回	2回
自治体・経済界との「金融懇談会」の実施	5回	0回
地域企業の人財育成支援	7件	1件
産学官金連携事業の活用	7回	4回